

## 令和2年度 第2回 磐田市廃棄物減量化等推進審議会

日時：令和2年11月18日（水）午前9時30分～  
会場：磐田市クリーンセンター2階研修室

### 次 第

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 議事
  - (1) 磐田市一般廃棄物処理基本計画、磐田市一般廃棄物処理実施計画について
  - (2) 令和2年度主な取り組み状況の中間報告について
  - (3) その他報告事項  
今後の審議会の予定について  
・第3回審議会 令和3年3月
- 4 閉会

# 磐田市廃棄物減量化等推進審議会委員

任期：令和2年7月1日から令和4年6月30日まで

(順不同)

氏名	団体名等	備考
フジタ マコト 藤田 允	磐田市自治会連合会	会長
タマダ フミエ 玉田 文江	消費研究グループいそじ会	
テラダ ヒサ子 寺田 ヒサ子	シニアクラブ磐田市	
イトウ よし子 伊藤 よし子	いわた消費者協会	副会長
イマイズミ カ 今泉 佳代	磐田商工会議所	
ミヤチ ヒロシ 宮地 浩	磐田市商店会連盟	
ヤマモト ソウシ 山本 壮志	磐田市大規模小売店舗連絡協議会	
イトウ シンヤ 伊藤 慎弥	中遠リサイクル協同組合	
ワタナベ カルロス 渡邊 カルロス	磐田市外国人情報窓口	
テラダ タツソウ 寺田 辰蔵	磐田市議会	
カマダ トシミ 鎌田 俊己	一般財団法人日本環境衛生センター専任講師	
スズキ テツイチ 鈴木 哲一	公募	
ムトウ ミエ 武藤 美恵	公募	

## <参考：事務局>

サギサカ マサカツ 匂坂 正勝	磐田市環境水道部長	
ナカムラ ミホコ 仲村 美帆子	磐田市環境水道部ごみ対策課長	
オオタ カズヨシ 太田 和良	磐田市環境水道部ごみ対策課長補佐	
スズキ ノリユキ 鈴木 法之	磐田市環境水道部ごみ対策課主幹	
スミ ノリコ 角 範子	磐田市環境水道部ごみ対策課主任	
タナカ マサヒロ 田中 将博	磐田市環境水道部ごみ対策課主任	

## (1) 一般廃棄物処理計画について

### 1 一般廃棄物処理計画とは

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条第1項に基づき策定しています。

(参考) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律

第6条1項 市町村は、当該市町村の区域内の一般廃棄物の処理に関する計画を定めなければならない。

### 2 一般廃棄物処理計画の構成

一般廃棄物の処理計画は、一般廃棄物の処理に関する基本的な事項について定める基本計画（一般廃棄物処理基本計画）と、基本計画の実施のために必要な各年度の事業について定める実施計画（一般廃棄物処理実施計画）があります。

○一般廃棄物処理基本計画：一般廃棄物(ごみ・生活排水)の処理に関する方針を長期的・総合的視点に立って明確にした計画。

○一般廃棄物処理実施計画：一般廃棄物処理基本計画に基づき、年度毎に一般廃棄物の収集運搬及び処分について策定した計画。

### 3 磐田市一般廃棄物処理基本計画（平成24年度から平成33年度）

平成24年3月に、平成24年度から平成33年度（令和3年度）の基本計画を策定しています。

令和3年度中に、令和4年度から令和13年度の基本計画を策定します。

《計画の主な内容》

- ・ 基本的事項（策定の趣旨、計画の期間）
- ・ ごみ処理基本計画（ごみ処理の基本方針、処理状況、基本計画）
- ・ 生活排水処理基本計画（生活排水処理の基本方針、排出状況、基本計画）

### 4 磐田市一般廃棄物処理実施計画（令和2年度）

令和2年3月に、令和2年度の実施計画を策定しています。令和2年度中に、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの実施計画を策定します。

《計画の主な内容》

- ・ 一般廃棄物の排出量見込み
- ・ 一般廃棄物の排出抑制のための方策に関する事項
- ・ 収集計画
- ・ 市が収集しないごみ
- ・ 中間処理計画
- ・ 最終処分計画
- ・ 一般廃棄物の適正な処理及びこれを実施する者に関する基本的事項
- ・ 一般廃棄物の処理施設に関する事項

## (2) 令和2年度主な取り組み(中間報告)について

### ◆ごみの削減に向けた取り組み

#### ・可燃ごみの組成調査の実施

家庭ごみの約9割を占める可燃ごみの組成調査によりごみの減量施策を検討する。  
可燃ごみに含まれる食品ロスの実態把握と削減目標の設定を行う。

○令和2年10月29日、30日に可燃ごみのサンプル調査を実施、11月末までに報告書を取りまとめ予定

#### ・「目指せ！食品ロスゼロ」アイデアコンテストの実施

家庭でできる食品ロス削減の取り組み事例の募集、紹介をすることで減量意識の啓発を図る。

○18名、41点の応募の中から優秀作品3点を決定、  
10月1日に表彰式を開催

○優秀作品は、広報いわた10月号で紹介

○応募作品で事例集を作成しPR予定



### ◆外国人向けにごみ出しルールの周知

#### ・ごみの出し方動画の製作(ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語)

チラシなど紙面では分かりにくいごみ出しのルールを周知する(10分程度)

内 容：ごみ出しルール、排出方法、分別方法、指定袋・収集券の使い方等

活用方法：転入時に外国人情報窓口で動画の紹介、自治会やアパート管理会社、磐田国際交流協会、外国人研修生の受入事業所等へDVD提供、市ホームページや分別アプリで動画公開

○11月中に完成予定

### ◆事業系ごみの適正な排出方法の周知

#### ・事業者向けのパンフレットの作成

事業系ごみの排出者責任や適正処理、リサイクル方法を周知する  
内 容：事業系ごみの排出方法、紙類の資源化や水分削減の啓発

配布先：事業所、商工会議所、収集業者、関係課配架など

○令和2年8月末完成、商工会議所、商工会の協力により、  
市内約3,000事業所へ配布済



### ◆広報いわた・市ホームページでの啓発

#### ・広報いわた

令和2年6月号 「目指せ！食品ロスゼロ」

令和2年7月号 「レジ袋の有料化がスタート」

○令和2年8月号 「ごみ収集の現場から」

○令和2年9月号 「生ごみ堆肥化容器で3Rを実践しよう」「どうする？災害時のごみ」

○令和2年10月号 「もったいない！食品ロスを減らそう」

#### ・磐田市ホームページ

新型コロナウイルスなどの感染症に係る家庭ごみ対策について情報発信

## ◆10月の「3R推進月間」及び「食品ロス削減月間」に併せた普及啓発

### ・使い捨てプラスチック削減のためのキャンペーンを実施

使い捨てプラスチック類を削減するため、マイバッグやマイボトルを推奨する。

### ○新型コロナウイルスの影響で、キャンペーン中止

### ・展示コーナーの活用による啓発

3R(リデュース・リユース・リサイクル)と食品ロス削減を推進するため、市役所本庁舎やひと・ほんの庭にこっと展示コーナーで啓発を行う。

リデュース(発生抑制) 食品ロス削減、使い捨てプラスチックの使用削減  
リユース(再使用) 詰め替え商品使用の推進、リサイクルショップの利用促進  
リサイクル(再生利用) 適正な分別方法の周知



○本庁舎：10月1日～10月30日、にこっと：11月4日～11月30日に展示

## ◆ごみの減量や再資源化の推進

### ・生ごみ堆肥化容器設置費補助事業

家庭から出る生ごみの削減を図るため、生ごみ堆肥化容器を購入した家庭に補助金を交付する。

令和元年度：設置基数 45 基(申請件数 35 件)

○令和2年度：設置基数 33 基(申請件数 25 件) 令和2年9月末日現在



### ・古紙等資源集団回収事業奨励金交付事業

古紙等の再資源化を推進するため、市内から出る古紙や空きびん、空き缶などを回収する団体に対して、回収量に応じて奨励金を交付する。

令和元年度：回収量 約 2,362 t(登録団体数 174 団体)

○令和2年度：回収量 約 588 t(登録団体数 163 団体) 令和2年9月末日現在

## ◆資源ごみ回収の推進

### ・リサイクルステーション 月曜～金曜(祝日を除く) 8時30分～17時

回収品目：プラスチック製容器包装、空き缶、空きびん、ペットボトル、廃食用油、蛍光管  
乾電池、古着類、使い捨てライター、新聞紙、雑誌・雑がみ、段ボール、パソコン  
スプレー缶

### ○新型コロナウイルスの影響で、特に「古着・古布」の搬入が倍増

令和元年度：約 35 t → 令和2年度：約 41 t 令和2年9月末日現在

## ◆施設見学会、ごみの分別説明会

### ・クリーンセンターの施設見学会、小中学生を対象としたごみの分別説明会を実施

ごみ減量及びリサイクル推進の意識啓発を目的とする。

小中学校を対象とした分別説明会

令和元年度：開催回数 49回 参加人数 3,123人



○令和2年度：開催回数 14回 参加人数 1,067人(分別説明会のみ) 令和2年9月末日現在

○新型コロナウイルスの影響で、クリーンセンターの施設見学会は中止

# ごみ収集の現場から

ごみの処理は、市民の生活を維持するために不可欠なサービスの一つです。  
今年には新型コロナウイルス感染拡大防止のための外出自粛期間もあり、例年より多くの家庭ごみが集積所に排出されています。  
このような状況の中、収集作業員は新型コロナウイルスへの感染リスクに直面しながらも通常通り作業を続けています。



☎ごみ対策課（クリーンセンター内） ☎ 0538-37-4812 FAX 0538-36-9797

# 「ありがとう！」ごみ集積所に感謝の手紙

## 届けられた気持ちを励みに

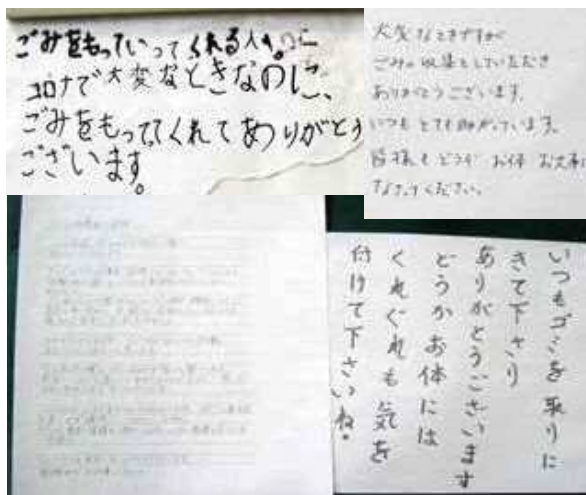
新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の中、市内にある家庭ごみ集積所で、収集作業員宛てに市民から感謝の手紙が届けられました。また、ごみ袋に直接「ありがとう」などと記載されている事例も多数ありました。

手紙を受け取った家庭ごみ収集委託事業者の担当者からは、「社内で手紙の内容を共有し、励みになっています」との喜びの声が寄せられました。

## ごみの減量と正しい出し方を

各家庭から発生するごみの量を減らしたり、資源物を分別したりすることは、円滑なごみ収集につながります。

また、収集作業時にごみが散乱しないよう、しっかりとごみ袋の口をしぼることで、収集作業員への感染リスクを下げることが出来ます。



▲市民から届けられた感謝の手紙の一部

## 皆さんへのお願い

収集事業者では引き続き感染防止に細心の注意を払いながら業務を行っています。熱中症対策のため収集作業員はマスクを外して作業する場合がありますのでご理解ください。

今後も安定したごみ処理業務を継続できるように、市民の皆さんにもごみ減量と正しい出し方へのより一層のご協力をお願いします。

## 収集作業員からのメッセージ



収集作業員  
仲野 正弘さん

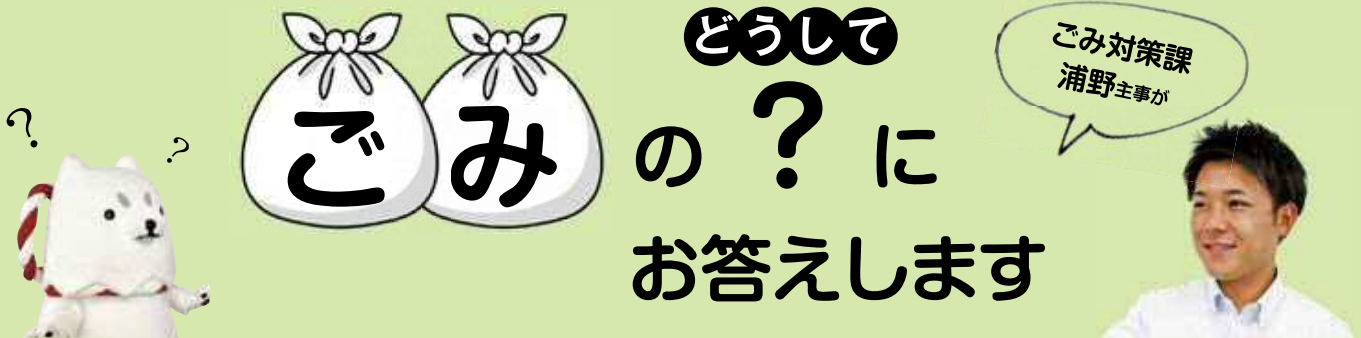
新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言中に、たくさんの方からごみ収集に対する励ましのお言葉やお手紙をいただき、従業員一同大変励みになりました。この場を借りてお礼申し上げます。

ごみ収集の現場から皆さんにお礼があります。

感染症対策として、鼻水などが付着したティッシュやマスクなどを捨てる際は、収集車に入れるときに袋が破裂して飛び出さないよう、空気をよく抜いたうえでしっかりとしばってください。

また、ごみを収集していると、分別が間違っているため回収できない場合があります。その際には、次回から間違えずに分別できるように「お願いシール」に分かりやすく書いて残すことを心掛けていますのでご確認ください。

今後も安全かつ継続的に収集作業を行っていきますので、ごみの出し方にご協力をお願いします。



## どうしてごみを分別しないとイケないの？

資源を有効活用するためです。

ごみの中には、分ければ資源として活用できるものがたくさん含まれています。正しい分別をすることで素材ごとにリサイクルすることができます。また、燃やすごみや埋め立てるごみを減らすことにもつながります。

## どうして午前8時までにごみを出さないといけないの？

ごみの収集が午前8時から開始されるためです。

収集時間は、日によって異なる場合がありますので、午前8時以降に出されると回収されず残されてしまうことがあります。ご理解とご協力をお願いします。

## ルールが守られていないごみはどうなるの？

「正しく分別されていない」「ごみを出す日が違う」「ごみ袋に地区名・氏名が記載されていない」などといったごみには「**お願いシール**」が貼られ残されます。ごみが残されると、集積所を管理している方に迷惑が掛かりますので、ルールを守ってごみを出すようお願いします。

お願いシールが貼られ残されたごみは、シール部分に大きく×印を付けて正しく出し直してください。



▲お願いシールが貼られ残されたごみ

## どうしてスプレー缶に穴を開けなくて良いの？

皆さんが穴を開ける時の事故やごみ収集車の発火事故を防止するためです。

スプレー缶は安全のため、専用コンテナごとトラックで収集しています。ごみ収集車で収集している可燃ごみや空き缶の中にスプレー缶が混入すると、収集車の中で圧縮されてしまい火災の原因につながります。スプレー缶は、中身を使い切ってから必ず専用のコンテナへ入れてください。



▲スプレー缶専用コンテナ

簡単! 便利! ごみ分別アプリ「しっぺいのゴミチェッカー」をご利用ください。



ごみ分別アプリは、スマートフォンやパソコンでごみに関する質問のほか、簡単にごみの分別検索や収集日を確認できます。

(ごみの分別検索は日本語、ポルトガル語、英語、ベトナム語対応)

右記2次元バーコードからご利用ください。





# 生ごみ堆肥化容器で「3R」を実践しよう

☎ごみ対策課（磐田市クリーンセンター内） ☎ 0538-37-4812 FAX 0538-36-9797

## 10月は「3R」推進月間です

3Rは【スリーアール】と読み、Reduce（リデュース）、Reuse（リユース）、Recycle（リサイクル）の頭文字を取っています。

一人一人の意識と行動が循環型社会を目指す原動力となります。今日から3Rに取り組み、環境に優しい生活を始めてみませんか。

## 「3R」の推進でごみの排出量を削減

### Reduce

ごみを出さないこと

### Reuse

何度も繰り返し使うこと

### Recycle

再資源化すること

## ごみ出しがラクに！堆肥化容器で生ごみを減らしてみませんか？

### 利用者インタビュー

市内在住  
武藤 正さん



#### 利用してみてどうですか？

生ごみ堆肥化容器（コンポスト）を25年ほど使っていますが、ごみ出しがラクになりました。

#### 管理は大変ではないですか？

コンポストは畑だけでなく庭でも十分設置できます。生ごみを入れるだけと手軽で、2基を交互に使用することで効率よく堆肥化させることができます。臭いもそれほどないですし、虫も寄ってきませんよ。作った堆肥を利用して野菜を育てると育ちが良いのでこれからも使用していきたいですし、この取り組みがもっと広まればよいと思っています。

生ごみ堆肥化容器の購入費の一部を補助しています

#### ▶対象となる物

- ・コンポスト型容器
- ・EM ぼかし容器



底部がなく地面に直接設置する容器



庭や畑のない場所で設置できる密閉された容器

※電気を使用する生ごみ処理機を除く

#### ▶対象者

市内在住者

#### ▶補助額

- ・1基あたり容器購入費用の2分の1で上限3,000円（100円未満切り捨て）
- ・年度ごとに1世帯2基まで

# どうする？災害時のごみ

☎ごみ対策課（磐田市クリーンセンター内） ☎ 0538-37-4812 FAX 0538-36-9797

## ■ 台風シーズン到来！ごみはどうしたらいいの？

近年、地震や台風、ゲリラ豪雨などの風水害による災害が各地で多発しています。災害が発生したときには通常の「生活ごみ（家庭ごみ）」の他に、大量のごみが発生します。いつ起こるか分からない災害に日頃から準備をお願いします。

### 生活ごみの収集はあるの？

大雨や暴風などによる道路封鎖や大地震などの非常事態を除き、基本的に生活ごみの収集を停止することはありません。

なお、暴風時のごみ出しは「ごみの散乱」や「飛来物によるケガ」の危険がありますので、お急ぎでない場合は次の収集日にお出してください。

状況により収集を停止する場合は、市ホームページでお知らせしますので随時ご確認ください。

### 台風などで出たごみはどうすればいいの？

通常どおり分別した上で指定された収集日に、地域のごみ集積所へ出してください。

飛来ごみについても通常のごみ出しルールに従って、地域のごみ集積所へ出していただくようお願いします。

※飛来ごみ：私有地に飛来した所有者不明のごみ

## ■ 大規模災害時のごみは、「生活ごみ」と「災害ごみ」に分けられます

**災害ごみとは？** 大規模な災害などにより壊れた家具や家電、家屋の損壊で発生した木くず、金属くず、瓦などのことです。

### 生活ごみの収集はどうなる？

災害の状況によっては、生活ごみ（家庭ごみ）の収集は**一時的に停止**する場合があります。生ごみや使用済みのオムツ、携帯トイレなどの「可燃ごみ」を優先して収集再開していきますので、収集再開のお知らせ後に、通常のごみ集積所へ出してください。ごみの出し方は市ホームページでお知らせします。

### その他の生活ごみは？

プラスチック製容器包装、空き缶、空きびん、ペットボトル、廃食用油、金物・小型電化製品、有害ごみ、埋立ごみは、**収集再開まで自宅に分別して保管**してください。被害状況により、ごみの出し方を変更する場合があります。

災害時でも必ずごみの分別をお願いします。

### 大規模災害の場合は仮置場へ

大規模災害が発生した時は、普段の集積所とは**違う場所に災害ごみの仮置場**を設置する場合があります。設置状況は市ホームページでお知らせします。災害ごみの仮置場にも、必ず分別して出してください。

※仮置場：災害ごみを分別、保管、処理するために一時的に集積する場所



▲ごみ集積所と違う場所に設置される仮置場

写真出典：災害廃棄物対策フォトチャンネル

[http://kouikishori.env.go.jp/photo\\_channel/](http://kouikishori.env.go.jp/photo_channel/)

# もったいない！食品ロスを減らそう

④ごみ対策課（磐田市クリーンセンター内）

TEL 0538-374812  
FAX 0538-369797

## 10月は「食品ロス削減月間」です

食品ロス削減への関心を高め実践していただくきっかけとなるよう、5月から8月まで「目指せ！食品ロスゼロ」アイデアコンテストを実施し、41点の応募がありました。①削減効果②手軽さ③継続性を考慮した審査の結果、優秀賞3点を決定し、10月1日に表彰式を行いました。今回はその作品をご紹介します。

### ▼食品ロスゼロスープ

山田玖実子さん

使いかけの余った野菜をまとめて煮込むとおいしい野菜スープになります。子どもと一緒に取り組むことができます。



▶料理例

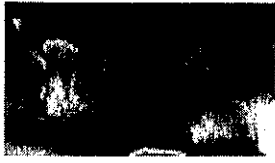
ぜひ、あなたの生活にも取り入れてみてください。

### Ⅱ 優秀賞 Ⅱ

#### ▼冷蔵庫の野菜室に使いかけの野菜

コーナーを設置 鈴木信子さん

冷蔵庫の野菜室にタッパーを置いて、その中に使いかけの野菜を入れます。次に料理するときにそこから使用することで食材を無駄なく活用することができます。



▶使用例

▼食材を買うときは賞味期限が近いものを購入 佐藤洋子さん  
スーパーなどで食材を買うときは、食品棚の手前にある賞味期限が近いものを買うことで、古いものが廃棄されずに済みます。

スーパーによっては

賞味期限近なもの安く売られていることがあるため、それを購入することで食品ロスを減らすことができ、家計も助かり一石二鳥です。



▶割引表示例（左側）